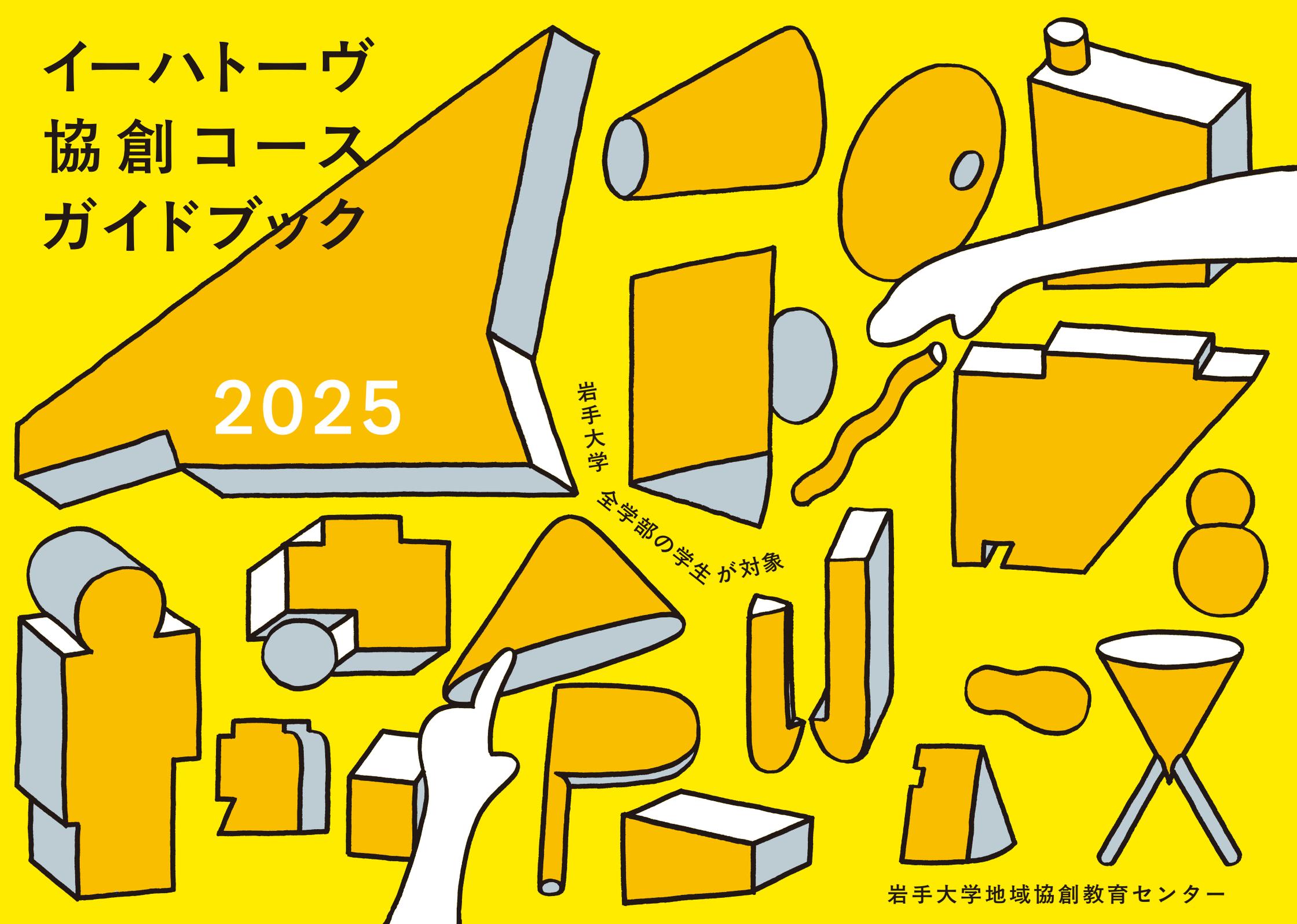


イーハトーヴ 協創コース ガイドブック

2025

岩手大学

全学部の学生が対象

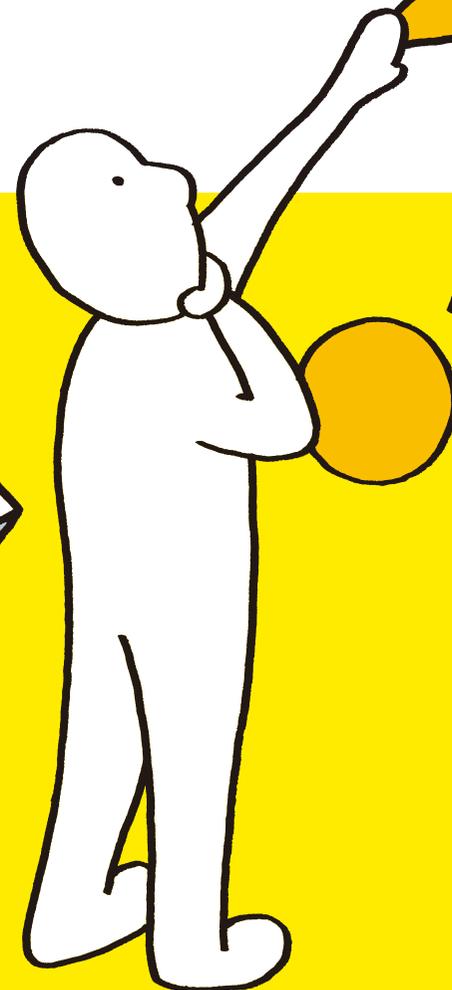
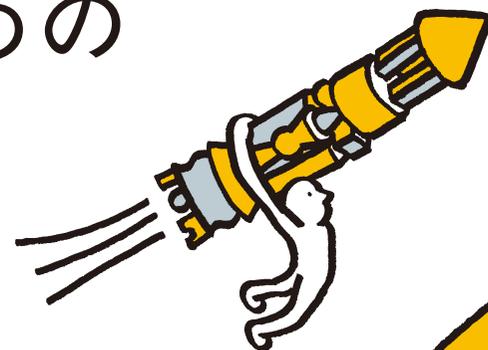
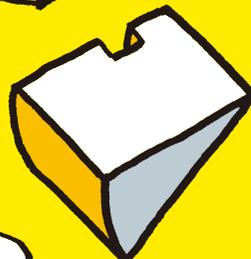
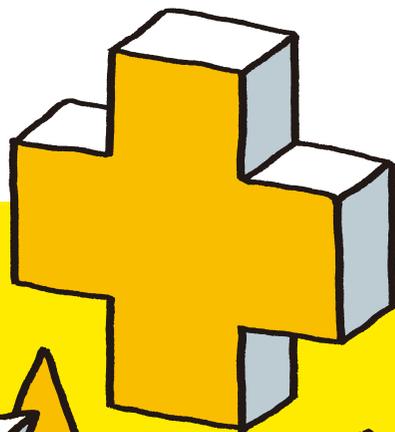
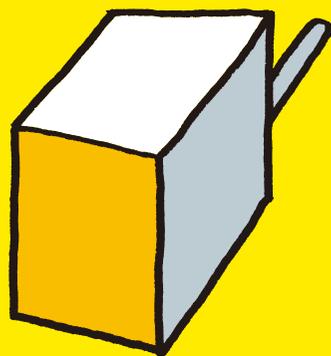


イーハトーヴ協創コースは

学びをデザインし、明日へ飛ぶための フィールドです。

あなたの未来は、
誰かが用意したテンプレートじゃない。
自分の手で選び取り、
創り出し、切り開くものだ。

大学生活は、
あなたの新章を始める
最高の舞台。
今こそ、自分だけの
物語を紡ぎ出す時。



自分でつくる組み合わせ

このコースは、自分が所属する主専攻(学部)に加えて、学部の垣根を超えて自らの学びをデザインする共修プログラムです。大学の授業(正課教育)だけでなく、正課外活動も評価されます。これらの授業・活動を組み合わせで自分だけのセットを作っていきます。



イーハトーヴ協創コースの履修ガイド

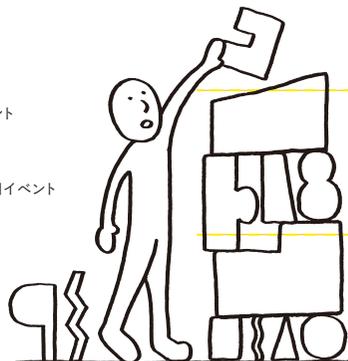
- ① 地域協創入門(必須)を受講した上で、5つのカテゴリーから、最低1つずつ履修してください。



- ② 必要単位数、マイルを満たすとランクアップ。修了認定要件を満たし、申請すると、修了認定を受けることができます。

マイル付与基準

- 10マイル**
 - ・単発型イベント
- 50マイル**
 - ・講義(1単位)
 - ・3日程度の短期イベント
- 100マイル**
 - ・講義(2単位)
 - ・3日~1週間の中長期イベント
- 150マイル**
 - ・インターンシップ
 - ・通年の実践活動
- 300マイル**
 - ・長期研修
 - ・長期インターンシップ
 - ・通年の実践活動



ゴールド

必修100マイル
選択必修400マイル
総取得マイル
1200マイル
教養100マイル
専門100マイル
課外500マイル

シルバー

必修100マイル
選択必修200マイル
総取得マイル
800マイル
教養100マイル
専門100マイル
課外300マイル

ブロンズ

必修100マイル
選択必修100マイル
総取得マイル
400マイル
専門100マイル
課外100マイル

履修モデル



01 組織の中で働きながら社会を変えていく

社会や組織を支える仕事に就きたいと思っている学生にお勧めの履修モデルです。様々な社会課題を認識するとともに、必要なスキルなどを修得し、将来自分がどのように関わったら良いか明確に出来ることを目指します。



02 ビジネス手段を活用し、経済活動を生み出していく

ビジネスをベースにして、社会課題や、技術課題を解決するために、新しい仕事を起業することなども視野に入れて、社会を支え、経済活動を生み出していくことに興味がある学生に適した履修モデルです。



03 地域のことをより深く理解して、地域と共に生きていく

社会課題解決のために、より深く地域の状況を把握することが重要です。持続可能な社会の実現のために、必要なスキルなどを学び、様々な社会課題解決に取り組みたい人へお勧めする履修モデルです。

組み合わせは自由自在・パターン豊富な履修モデルはこちらから



対象は全部で30科目以上!

その他、教養教育関連選択科目、専門教育関連科目があります。

The beginning
自分から始まる未来を見つけよう。

地域協創入門



持続可能な社会の実現を目指し、学生自らが学びをデザインすることができる基礎力を養う授業。多面的なスキルと柔軟性の重要性を認識し学びを深化させる能力を向上させます。

必修 1年前又は後期

100マイル

Business Innovation & Design Lab
ビジネス思考で未来をデザインする、実践型ラボ!

社会連携学A



企業との提携講義。企業経営に携わる方から企業経営に必要な要素、必要な戦略について学び、実践的に学生自らがキャリアプランを考えることができる力を身につけます。

選択必修 1・2年前又は後期

100マイル

Social Innovation & Design Lab
社会を変えるアイデアを形にする、挑戦型ラボ!

社会連携学B



自治体との提携講義。公共政策の社会的な意義と役割に必須となる要素を知識として学び、社会に参画している意識を実感できる場として、実際の公共政策に携わる方々とのディスカッションを行います。

選択必修 1・2年前又は後期

100マイル

The Art of Peacemaking
平和のために、歴史、理論、実践を学ぼう。

地域協創A



平和をテーマに人類の歴史を俯瞰し、学生自身が出来ることの延長線上に平和を感じられるようにするためには何が必要なのか、国連機関の方々とディスカッションをします。

選択必修 1・2年後期

50マイル

Think AI & Society Impact
AIを思考する:社会的影響と未来について。

地域協創B



先端企業の実践的な活動を通じて、AI、DX、ビッグデータ、グリーンテクノロジーに関する基本的な知識を身につけ、テクノロジーがビジネスと社会に与える影響を具体的に学びます。

選択必修 1・2年後期

50マイル

Learning to learn
あなた自身の学びの旅をデザインしよう!

地域協創D



組織の人材育成課題に焦点を当て、実際の組織に対する調査と分析を通じて、適切な人材育成プランを作成する方法を学びます。他人に教えるスキルを向上させ、実践的なスキルの修得を図ります。

選択必修 1・2年後期

50マイル

地域で「働く」と「暮らす」を体感しよう!

キャリアデザイン実践



地域で働くことは地域で暮らすことと不可分であることを念頭に、地域でのインターンシップの実践を通じて、グループワークによる課題解決などの主体的学習に取り組み、実践力を身につけます。

選択必修 2・3年後期

100マイル

他大学生と一緒に、
三陸沿岸地域の課題を探求しよう!

インターカレッジ・ フィールド実践演習



三陸沿岸地域で合宿形式でのフィールドワーク、実践的なサービスラーニング等に他大学の学生とともに取り組み、地域社会の現状と課題、将来的な可能性について学びます。

選択必修 2・3年後期

100マイル

正課外活動で学外に飛び出そう!

NEXTSTEP工房



地域をフィールドに主体的に活動する学生の支援と、地域とともに成長することを目的に開設した地域活動・研究支援プラットフォーム。20を超える団体が登録し、幅広く活動しています。

正課外活動 通年

150マイル

学内カンパニー



学生が主体となって事業企画書を作り、ものづくりを総合的に体験する仮想企業体。教職員、学生、企業との共同体で、学内に仮想的な企業を設立し、一般企業と同様の事業活動をしています。

正課外活動 通年

150マイル

陸前高田 イタルトコロ大学



陸前高田市周辺地域には、震災に端を達した様々な課題やニーズが存在しています。それらの解決に貢献したいさまざまな大学の学生・研究者がその解決に取り組むプロジェクトです。

正課外活動 通年

150マイル

いわてイノベーション スクール



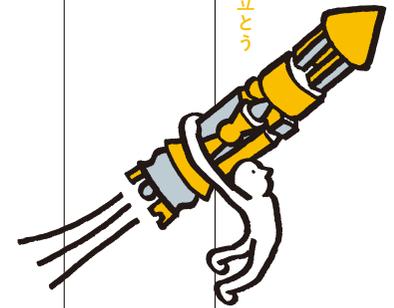
(株)イノベーションラボいわてが主催する岩手県内大学生向けの人材育成講座。県内他大学の学生と共に、イノベーションを生み出す考え方などを学ぶ課外プログラムです。

正課外活動 通年

150マイル

イーハトーヴ協創コース カリキュラムマップ

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
コア科目／教養教育 <small>必修2単位＋ 選択必修2～8単位</small>	地域協創入門 必修 2単位	社会連携学A・B 選択必修／2単位 地域協創 A・B・C・D・E・F・G・H・I 選択必修 1単位×9科目 キャリアを考えるA・B 選択必修／2単位	地域課題演習A・B・C・D 選択必修／2単位 キャリアデザイン実践 選択必修／2単位 インターカレッジ・フィールド 実践演習 選択必修／2単位					さあ、飛び立とう
教養教育 <small>選択科目 2単位～</small>	探求知科目（環境科目、地域関連科目）から選択		実践知科目（地域課題演習科目）から選択					
専門教育 <small>選択科目 2単位～</small>	イーハトーヴ協創コース関連科目から選択							
実践活動 <small>地域協創 マイレージ を導入し ポイント化</small>	学内カンパニー、NEXT STEP工房、インターンシップ、地域課題解決プログラム、陸前高田イタルトコロ大学、EMS環境マネジメント学生委員会、イーハトーヴ協創ラボ主催事業、グローバルピレッジ主催事業、いわてイノベーションスクール等の他機関主催・連携事業など							

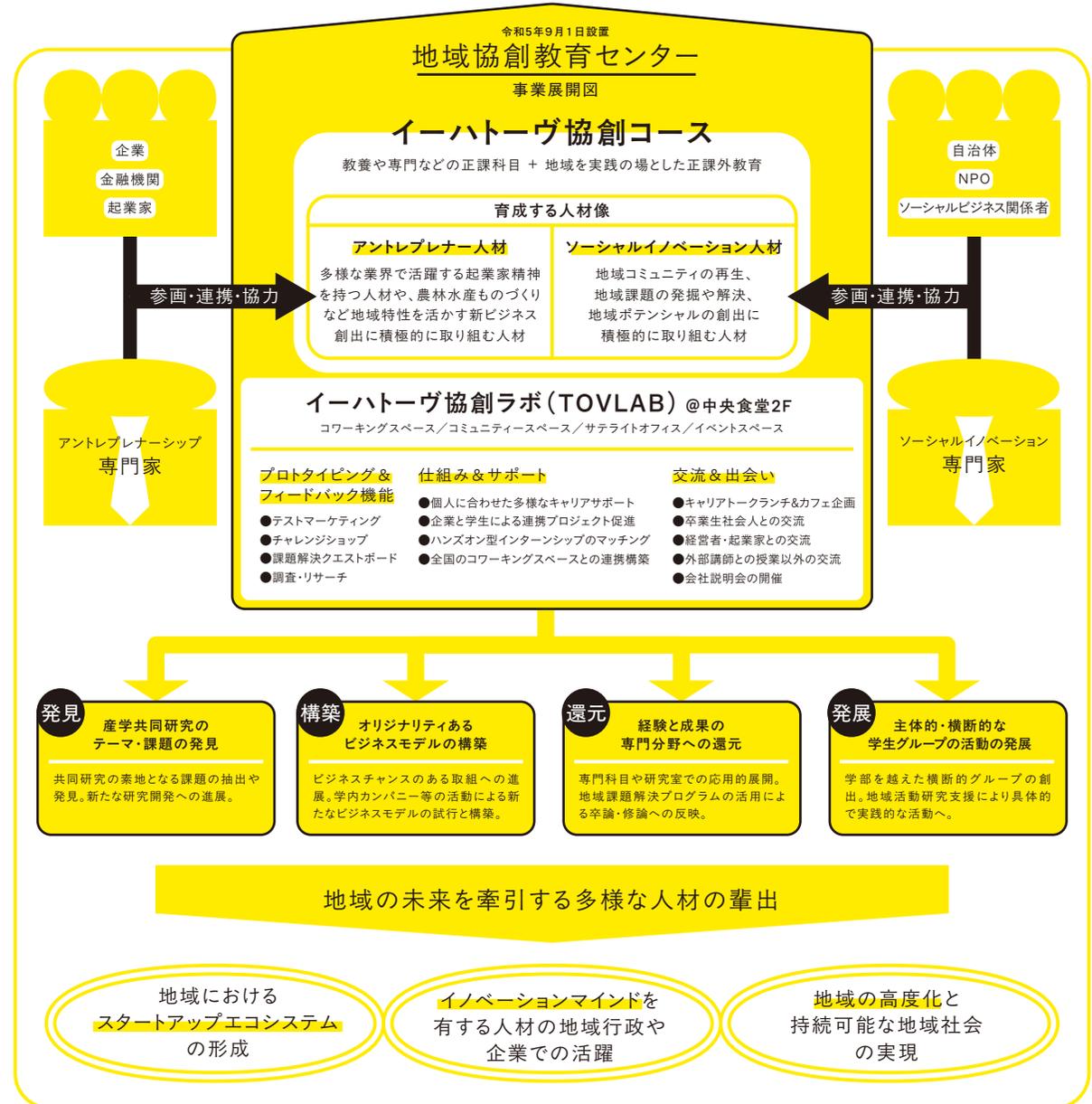


そもそもイーハトーヴ協創コースって？

知ってる？
 イーハトーヴ協創コースは、OECD EDUCATION2030という教育モデルをベースにデザインされています。それは、東日本大震災をきっかけに実施された東北OECDスクールがきっかけになっているんですよ。

宮沢賢治「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」

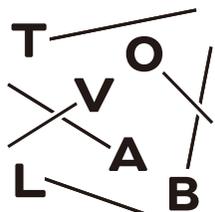
本学の卒業生である宮沢賢治の想いを受け継ぎ、誰一人取り残さない持続可能な社会の実現を目指し、岩手で生きる、岩手と縁のある地域の多様な方々との協創活動を通じ、心の豊かさやイノベーションマインドを併せ持ち、高い専門性と実践力を兼ね備えたレジリエントな人材を育成します。教養教育科目としてアントレプレナーシップ(起業家精神)の醸成や、地域のイノベーションに必要な創造性やチャレンジ精神を高めるための新たな科目や、企業・自治体等との提携講義を複数開講し、地域における実践活動(正課外)を含めてパッケージ化し、それぞれの活動を評価します。



みんなが集まる場 TOVLAB

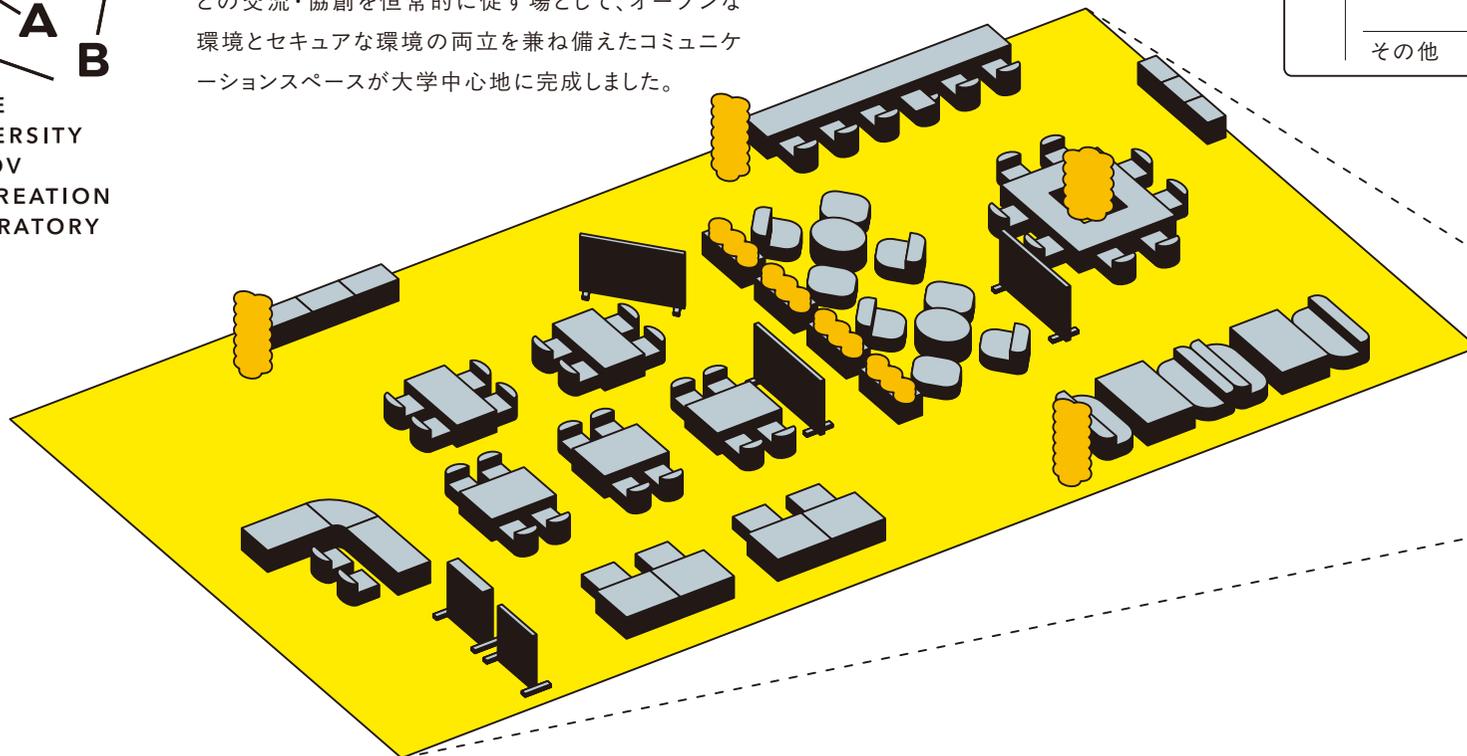
ト ヴ ラ ボ

岩大生なら
誰でも使える



IWATE
UNIVERSITY
IHATOV
CO-CREATION
LABORATORY

地域と学生・教職員をつなぎ、交流や協創活動を通じて多様な仲間が出会い、新たなアイデアや取組を生み出す大学内ワーキングスペースです。学生と地域との交流・協創を恒常的に促す場として、オープンな環境とセキュアな環境の両立を兼ね備えたコミュニケーションスペースが大学中心地に完成しました。



施設設備

利用料	個人:1,000円/日 団体:1人あたり50,000円/年 岩手大学の学生と教職員:無料	
初期登録料	無料	
共有席	44席(イベント利用時60席)	
ディスプレイ	86型1台・50型2台	
貸出備品	モバイルバッテリー・充電器・プレゼン機器等 詳細は右上の二次元コードをご確認ください。	
その他	館内での飲食可能	



TOVLABに集まる人々

さらに...多様な企業・自治体・NPOがパートナープログラムで続々、合流しています!

講師
ビジネスやイノベーションのエキスパートの教授たちをはじめ、各専門分野の講師たちが参加しています。

ペーサー
イーハトーヴ協創コースで受講者の学びに伴走しつつキャリア形成をサポートする現役社会人の皆さんも集まります。

スタッフ
TOVLABには専属のコミュニティマネージャーが常駐し、マッチングやネットワークを促進します。

学生
コース受講生はもちろん受講していない学生も、休憩や議論など様々な使い方が可能です。

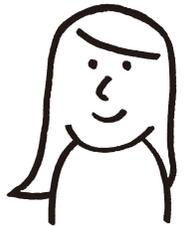
TOVLAB利用方法

- ① 中央食堂に行く
- ② 図書館側入り口近くの階段を登る
- ③ 入館手続きを行う(初回のみ登録)
- ④ 好みの席を選ぶ
- ⑤ 勉強やおしゃべりなど自由に利用する

入館前にTOVLABのLINEを友達追加すると手続きがスムーズ!



みんなの声



人文社会科学部2年

地域協創E

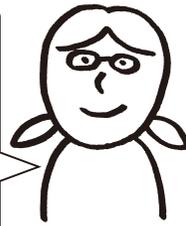
自分のやりたいことを実際に仕事にすることの楽しさを改めて感じられた。**自分らしさや自由さを失わないまま仕事ができる**環境を様々な経験を通してながら見つけていくことが大切だと理解できた。

地域協創入門

自分の将来就きたい仕事について、もう少し考えてみたいと思いました。世の中は早い流れで変化していて、その変化の中で私たちはこれから社会を担う世代として働いていかなければならないと思うのですが、**社会の担い方は数え切れないくらいあって、人それぞれで貢献していけたら良い**と思いました。

社会連携学A

実際に企業や後場で働いている方や農家さんと対話できるのが魅力的!「講義を座って受けるだけなんてつまらない! 社会人の生活や農業の実態とこれからについて知りたい!」そんなあなたにぴったりの講義です!



農学部1年

地域協創A

これまでの生活の中で漠然と平和を感じていたが、宮沢賢治の思想に触れて自分の持っていた「平和」の概念とは異なった考え方を知り、**自分の中の「平和」のスケールが変化した。**また、「平和」について様々な視点から見ることができるようになった。



農学部1年



人文社会科学部1年

社会連携学A

今まで受けてきた講義の中で、この講義では**全てのことは学びに変えてしまえる**という点が私の中で1番驚いたことだった。



理工学部1年



理工学部1年

地域協創入門

最終課題の動画を観て、**それぞれの工夫や思い、考えに感動した。**特に大学では新しいことへの挑戦や、様々な人との交流を目標の一つとしていたが、その目標への良いスタートになる授業であった。

地域協創入門

この講義を通して、大学当初の何したらいいかわからない将来のことや社会のことについて知ることができ、今後こうしようという**将来のビジョンが少し形になった**ような気がします。大学での学びだけでなく、自ら進んでプロジェクトなどに関わって将来に活かせるような経験をしたいと思った。



理工学部2年

地域協創A

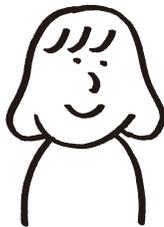
平和とは戦争のない世界のことだと思っていたが、**人々が手を取り合ってお互いを気遣える世界**を指すのではないかと、考えが変わった。

私が講義をする時に大切にしている言葉を、共に学ぶ仲間みなさんにもプレゼントします。
一緒に**楽しく刺激的でお互いに学び合える「クラス」をクラフティング**していきましょう!

Think. Say what you think.
Act on what you say.



地域協創教育センター特任教授 平尾先生



農学部1年

学生のみなさんに伴走する「ペーサー」として関わっています。「教える・教えられる」という関係性を超えて、**共に学び合う仲間が集まる刺激的なプログラム**にぜひ飛び込んでみてください。



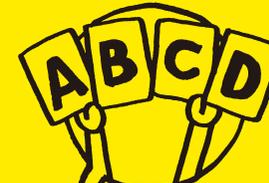
ペーサー(合同会社ホームシックデザイン) 玉木さん

この冊子は弊社で編集・デザインしました!

イーハトーヴ協創コース 開始から認定まで

コースは自動エントリー制!

履修をするための特段の手続きは不要です。



STEP 1

卒業までにどれに取り組むのか、コース科目の組み合わせを自分で設計しましょう!

STEP 2

計画を立てたら、学期初めに「履修登録」をして取り組もう。

- ・コース科目の単位を取得
→「地域協創マイレージ」自動付与
- ・課外活動を実施
→所定の手続き
→「地域協創マイレージ」付与



STEP 3

地域協創マイレージの取得状況は「アイアシスタント(アイフォリオ)」で確認可能。取得状況を確認しながらランクアップを狙おう。

STEP 4

修了認定要件を満たし、「修了認定申請書」を自己申請すると、修了認定証が付与されます。



岩手大学

【岩手大学地域協創教育センター】〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目18-34

〈Tel〉019-621-6633 〈Mail〉rcec@iwate-u.ac.jp

〈Web〉https://www.iwate-u.ac.jp/rcec/

イーハトーヴ協創コースの詳細はこちらから

